

第5回 BA アドバンスド・テクノロジー・サロン概要 (11/17)

テーマ：「フュージョンエネルギー・イノベーション戦略について」

講演者：馬場 大輔（ばば だいすけ）氏

文部科学省 科学技術・学術政策局 参事官（研究環境担当）

卓話概要：

フュージョン（核融合）エネルギーは、次世代のグリーンエネルギーとしての期待に加え、政府主導の取組の進展もあり、諸外国における民間投資が増加しています。

我が国としても、2023 年 4 月に初めて国家戦略を策定し、従来の ITER 計画/BA 活動等に加え、産業協議会（J-Fusion）の設立や「安全確保の基本的な考え方」の策定など、産業化に向けた取組を推進しています。

当日は、国家戦略を踏まえた最近の取組や国内外の動向など、政策の方向性を紹介いたします。



略歴：

2004 年文部科学省入省。基礎研究推進室長、大学研究力強化室長、外務省在米大使館一等書記官等を歴任。

2023 年 9 月より、内閣府参事官を併任し、フュージョン（核融合）エネルギーに関する、我が国初の国家戦略を踏まえた取組を推進。

2025 年 7 月より現職。

理学修士・公共政策学修士。ミシガン大学 STPP・東京大学 EMP・政策研究大学院大学外交アカデミー修了。日本化学会論説委員